

事業番号	02 05 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	広聴事業費	部局	企画振興部	課・室	広報・共創推進課	

## 1 現状と課題

- ・県が取り組んでいる行財政改革のうち、対話型の行政運営の推進に係る取組が「あまり進んでいない」、「まったく進んでいない」と感じている者の割合は31.6%となっている。（R5.12「県政アンケート調査」から）
  - ・人々の価値観が多様化する中、複雑化する課題に的確に対応するため、県民の思いに寄り添い、施策に反映する必要がある。

2 事業目的

広聴事業の充実により、幅広く県民の御意見をお聴きし、県政への県民参加のさらなる推進を図る。

### 3 事業目的を達成するための取組

## ① 対話の機会の創出

- ・県政タウンミーティング、県政ティーミーティング、政策対話の開催



県政ティーミーティング

### ③県政への理解促進を図る取組

- ・県庁見学による小学生等の参加者の県政に対する理解促進
  - ・県政出前講座により、職員が県政に関するテーマについて説明・意見交換を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 ⇒: 変化なし =: 数値なし)

+ 成果指標											
No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
①	県全体の対話事業の回数	回	—	—	—	15	—	22	/	県民の声を直接お聴きし、県の施策に反映させるため、各部局及び各地域振興局において、1回以上は対話事業を実施することを想定した成果指標を設定	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

6 事業コスト

(单位：千亩、人)

事業番号	02 05 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	広聴事業費	部局	企画振興部 課・室 広報・共創推進課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	集会広聴	1,300 千円	1,353 千円	予算案 876 要求 1,253 千円
No.	細事業を構成する主な取組			
1	県政タウンミーティング			
	直接 知事が直接県民と対話し、地域事情や現場の声を施策に生かすために、集会形式またはオンライン形式で意見交換を実施 開催回数：5回			
2	政策対話			
	直接 各部局が直接県民と対話し、県が取り組む政策の課題・方向性について、集会形式で意見交換を実施 開催回数：12回			

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	個別広聴	3,190 千円	3,505 千円	予算案 3,930 要求 4,290 千円
No.	細事業を構成する主な取組			
1	県政ティーミーティング			
	直接 知事が県庁または県内各地で、気軽な雰囲気で県民のグループ（5人程度）と県政に関して意見交換を実施 開催回数：年4回			
2	県政アンケート調査			
	委託 県政の課題に関する県民の意見や意識等を把握するため、民間調査会社への委託によるアンケート調査を実施 実施回数：年4回			
3	県民ホットライン			
	直接 県政に関する意見・提案・要望等を受け付け、担当部局から回答。回答は意見等とともに県HPに公表し、県の考え方を県民と共有 受付件数：810件			

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	その他の広聴	7,968 千円	9,131 千円	予算案 7,744 要求 7,744 千円
No.	細事業を構成する主な取組			
1	県庁総合受付案内			
	委託 来庁者の対応（案内）、庁内放送、県庁見学等の業務を委託 来庁者の対応（案内）件数：8,000件			
2	県政出前講座			
	直接 県の施策に関するテーマを設定し、県民の要望に応じ職員が直接地域に赴き、説明及び意見交換を実施 実施状況：テーマ数123、開催回数120回、参加人数3,500名			
3	県庁見学			
	委託 直接 県内の小学生等を対象とし、議場などの施設見学やこども記者体験を実施 実施回数：230回			